

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 6 年 10 月 29 日(2024.10.29)

【公開番号】特開 2022-69437(P2022-69437A)

【公開日】令和 4 年 5 月 11 日(2022.5.11)

【年通号数】公開公報(特許)2022-082

【出願番号】特願 2021-174126(P2021-174126)

【国際特許分類】

A 6 1 K 9/16(2006.01)

10

A 6 1 K 45/00(2006.01)

A 6 1 K 47/38(2006.01)

A 6 1 K 47/14(2017.01)

A 6 1 K 47/06(2006.01)

A 6 1 K 47/26(2006.01)

A 6 1 P 5/00(2006.01)

A 6 1 P 35/00(2006.01)

A 6 1 P 31/04(2006.01)

A 6 1 P 31/12(2006.01)

A 6 1 K 47/34(2017.01)

20

A 6 1 K 47/36(2006.01)

A 6 1 K 47/32(2006.01)

A 6 1 K 9/20(2006.01)

A 6 1 K 9/48(2006.01)

A 6 1 K 9/14(2006.01)

【F I】

A 6 1 K 9/16

A 6 1 K 45/00

A 6 1 K 47/38

A 6 1 K 47/14

30

A 6 1 K 47/06

A 6 1 K 47/26

A 6 1 P 5/00

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 31/04

A 6 1 P 31/12

A 6 1 K 47/34

A 6 1 K 47/36

A 6 1 K 47/32

A 6 1 K 9/20

40

A 6 1 K 9/48

A 6 1 K 9/14

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 10 月 21 日(2024.10.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

50

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

核粒子と該核粒子を被覆する被覆層とを備える顆粒形態の医薬製剤であって、
前記核粒子が、薬物、核粒子成分および不揮発性溶媒を含んでなり、
前記核粒子成分の B E T 比表面積が $0.45 \text{ m}^2 / \text{g}$ 以上であり、
前記医薬製剤の単位質量当たりの前記不揮発性溶媒の含有量が 10 mg 以上である、前記医薬製剤。

【請求項 2】

前記核粒子の空隙率が 40% 以上である、請求項 1 に記載の医薬製剤。

10

20

30

40

50